

西高東低の典型的な冬型配置、日本海側の人たちには申し訳のないような澄み渡った青空の日曜日。

午後プールでひと泳ぎして来たあと、パソコン二台、電話機、PHSと称する携帯電話器、買い換えたワープロなどを相手に、といっても自力では出る幕が無く、金魚の糞宜しく娘婿の後に就いて自宅の書斎と仕事場である近くの医院を駆けずり回って、彼の鼻唄混じりの作業を見学していた。

もとはといえば仕事場のパソコンのひとつがリース期間を過ぎたので、通信とか画像処理の設定をやり直さなくてはならなくなったのと、自宅のひとつが自動受信出来なくなっただのでそれを再建する必要が生じていたのに、年末から正月にかけて独力であれこれ奮闘してみたもののちつともうまくいかなくて、娘婿の出勤を要請していたのが今日になった。この種の機器の設定は以前よりは簡単になったとはいっても、ガイドブックと首つ引きで一生涯懸命やっても結果がついて来ないことが珍しくない。何度煮え湯を吞まされたことか。うまくいかない原因を推定出来る様な知識を持っているのプロジェクトではないから、そうなると手のつけようがない。同じ試みを繰り返しては溜息をつくばかり、しまいには殴りつけてやりたくなるが、モノの値段を思い出せばそれも憚られる。性悪女に引っ掛ったようなものである。

それに最近の機器にはこれでもかとはかり沢山の機能が与えられていてかえって始末に負えない。なまじフルに働かせてやるうなどと、新しく何かを始めると大変なことになる。泥沼にはまりこんで立ち往生である。

そんなわけでアチコチ行き詰まってしまうと、娘婿の手の空く今日を待ち侘びていたわけだが、その甲斐あって私が二週間もてあましていた作業を二時間ばかりで綺麗に処理してくれた。

言いたくはないけれど若いやつにはかなわないな、嗚呼。